



吉田地区 住民自治協議会だより

26号

キャッチフレーズ 「人の和と 地域の輪もて 我が吉田」

発行責任者 島田 光夫 編集 吉田地区住民自治協議会だより編集委員会

事務局住所 長野市吉田 3-22-41 ノルテながの 3F TEL 026-263-6224 FAX 026-266-0371

吉田ふるさと夏まつり

第41回吉田びんざる

第9回何丸踊り

～新たな気持ちで出発～

七月二十三日（土）、昨年、一つの節目の40回目「吉田ふるさと夏まつり」を実施し、花火を沢山打ち上げて祝い、今年から、50回を目指し、新しい気持ちをもつて行いました。

今年も、地域間交流として、鬼無里地区の皆さん方が参加してくださいり、盛り上げていただきました。

参加連は地区・企業が20連、中学生（東部中学校全クラス）23連の43連で、大人、980名、子ども1,651名の2,631名と大勢が参加し、「みて楽しく、踊って楽しむ」をスローガンに、皆さん方がリズムに乗って、掛け声を掛け、暑さを吹き飛ばして元気一杯踊りました。

何丸の法被を着た「何丸連」にも大勢の皆さんのが、軽快に踊って下さいました。

今年から、踊りのコースを、旧吉田交番跡から本町三丁目までを、吉田高校東の信号付近まで延長し、広いコースで踊って楽しみました。

これからも、吉田地区の活気のある事業として大事にしたいです。

参加連は地区・企業が20連、中学生（東部中学校全クラス）23連の43連で、大人、980名、子ども1,651名の2,631名と大勢が参加し、「みて楽しく、踊って楽しむ」をスローガンに、皆さん方がリズムに乗って、掛け声を掛け、暑さを吹き飛ばして元気一杯踊りました。

何丸の法被を着た「何丸連」にも大勢の皆さんのが、軽快に踊って下さいました。

今年から、踊りのコースを、旧吉田交番跡から本町三丁目までを、吉田高校東の信号付近まで延長し、広いコースで踊って楽しみました。

これからも、吉田地区の活気のある事業として大事にしたいです。

七月二十三日（土）、昨年、一つの節目の40回目「吉田ふるさと夏まつり」を実施し、花火を沢山打ち上げて祝い、今年から、50回を目指し、新しい気持ちをもつて行いました。

今年も、地域間交流として、鬼無里地区の皆さん方が参加してくださいり、盛り上げていただきました。

参加連は地区・企業が20連、中学生（東部中学校全クラス）23連の43連で、大人、980名、子ども1,651名の2,631名と大勢が参加し、「みて楽しく、踊って楽しむ」をスローガンに、皆さん方がリズムに乗って、掛け声を掛け、暑さを吹き飛ばして元気一杯踊りました。

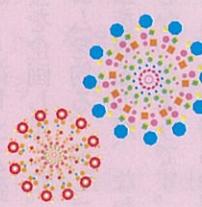
何丸の法被を着た「何丸連」にも大勢の皆さんのが、軽快に踊って下さいました。

今年から、踊りのコースを、旧吉田交番跡から本町三丁目までを、吉田高校東の信号付近まで延長し、広いコースで踊って楽しみました。

これからも、吉田地区の活気のある事業として大事にしたいです。



東部中学校の皆さん



鬼無里連の皆さん

地区の皆さん踊り

鍛えよう体 育てよう仲間 広げよう友達の輪



第5回風船バレー レク

5月29日（日）長野運動公園サブ体育館で第5回風船バレー レクを開催しました。大会5回目の今回は、至上最高の232名の参加がありました。

練習を事前に行つたチームもあり、子ども同士「アウトだから、触っちゃダメだよ」等、声をかけあって、和やかに試合が展開されました。風船を追いかけるのに夢中の子ども達。疲れた様子も無く「もっと、試合やりたい！」の声も聞かれました。

大勢の方の参加がありましたが、混乱もなく予定時間通り、レクは終了しました。

ご協力をいただいた、育成会役員及び保護者の皆さま、ありがとうございました。



6月19日（日）新しくなった、吉田小学校体育館にて、第7回ドッジボール大会を開催しました。当日は30度を超える暑さの中、子ども達は元気にドッジボールを楽しみました。

男女別の各町チーム編成で全23試合。プロの審判の厳しい判定に最初は戸惑いましたが、試合を重ねるにつれ、どんどん慣れてゲームのレベルが上がつていきました。

休んでいるときは、自分のチームを大きな声で応援する姿も見られ、チームワークの良さを感じられました。

優勝は男子中越Aチーム、女子は太田チームでした。

来年の大会も優勝目指して、各チームの皆さん頑張ってください。

6月19日（日）新しくなった、吉田小学校体育館にて、第7回ドッジボール大会を開催しました。当日は30度を超える暑さの中、子ども達は、ドキドキして耳を澄ませ、当選すると大きな歓声が沸き起きました。

そして、なんといつても一番盛り上がりするのが、抽選会とbingo大会。当選番号の発表に子ども達は、ドキドキして耳を澄ませ、当選すると大きな歓声が沸き起きました。



たつみ祭り 子ども広場

第7回ドッジボール大会

7月24日（日）

たつみ祭り「子ども広場」を開催しました。暑い中、前日に踊ったびんずに踊ったびんずの疲れもみせず、たくさんの子ども達が集まりました。

育成会委員会

では、抽選会、消しゴム釣り、

バルーンアート、bingo大会を企画しました。

おもちゃの釣り竿で消しゴムを釣る、消しゴム釣りは、お目当ての消しゴムを取るのが、なかなか難しく、それがまた、楽しかったようです。

毎年好評のバルーンアートも、順番待ちの長い行列が出来ました。

中越地下道クリーンアップ事業

～長野日本大学高等学校のみなさんと新地下道をきれいにしました～

本日は、住民の方と私たち生徒が共同で清掃をする場を設けていただき、ありがとうございました。私たちが毎日使っている場所を少しでもきれいにすることができ嬉しく思います。これからも住民の方との交流を増やし、町全体をよりきれいにしていきたいと思います。

長野日本大学高等学校

生徒会長 山崎 泰樹



交通安全委員会



今から約五十年前、吉田地区内において小学生の死亡事故や交通事故が相次いで発生したことから、吉田交通安全母の会が設立さ

り、東部中学校西側北長野通り交差点近くの山岸製作所様で「交通安全五十周年記念祈願祭」を、来賓・吉田地区住民自治協議会役員の皆様にご参列いただき、安全安心部会 交通安全委員会により執り行いました。

今から約五十年前、吉田地区内

において小学生の死亡事故や交通事故が相次いで発生したことから、吉田交通安全母の会が設立されました。この「祈る交通安全の碑」は、昭和五十四年七月に吉田交通安全母の会設立十周年を記念して建立され、子ども達の健やかな成長と交通安全を永遠に祈るお母様方の願いが、記念碑に託されています。私達もこの願いを大切に守り続けていきたいと思っております。

交通安全委員長
今井 博文



◇お願い◇
「祈る交通安全の碑」について調べています。建立された詳しい経緯をご存知の方、当時の資料をお持ちの方、事務局までお知らせください。
(電話番号二二六三一六二二四)

交通安全五十周年記念祈願祭

男性の料理教室 “お料理はじめての会”

「お米のとぎ方や野菜の切り方、煮物の味付けなどをしっかりと覚えたい」の声から、“お料理はじめての会”を4回開催します。

講師の牧野見伊子栄養士さんは、「朝食、昼食、夕食」をテーマに調理できるようになることを目標にしています。

第1回は朝食の献立で「ごはん、味噌汁、高野豆腐の卵とじ、たたききゅうりの浅漬け」一品ごとに調理をするので、野菜の切り方、高野豆腐の戻し方や、ちょっとしたアドバイスもあり“わかりやすい”と大変好評でした。

9月27日、11月29日、来年2月28日の3回開催しますので、ご希望の方は、住民自治協議会事務局までご連絡ください。



コミュニティー広場 “たなばたコンサート”

～真夏の屋下がり サックスの音色とともに～

奏者 久遠 峰志さん
(飯綱町在中)



懐かしい曲、星にちなんだ曲を3本のサックスが奏れます。

大変暑い中でしたが、久遠さんのお話も交え、地域の皆さん、介護施設の皆さんに楽しんでいただきました。

次はクリスマスコンサートを予定しています。

地域福祉会主催くお茶のみサロン♪

今後の予定は各地域福祉会へ



吉田横町福祉会
<動脈硬化と血圧>
包括支援センターの
平林さんのお話



太田福祉会
絵柄の紙絵
折って、脳活
歌って楽しむ
おりがみシアター



吉田支所 きらめき隊



234名が「松代地区のオレンジキャラバン」を講師として、認知症や高齢者に関する学習をしました。当日は、講師による寸劇などで、現実に起こり得る家族の姿を見ることで、生徒も真剣に取り組んでいました。

この学習は、生徒が自ら地域への貢献を考える中、登下校中に高齢者を見守る活動を計画し、支所の地域きらめき隊がこの計画を支援したものです。

今回は3年生を対象としましたが、順次1、2年生も学習し、次年度以降は、新1年生が学習する

7月14日、東部中学校3年生、234名が「松代地区のオレンジキャラバン」を講師として、認知症や高齢者に関する学習をしました。当日は、講師による寸劇などで、現実に起こり得る家族の姿を見ることで、生徒も真剣に取り組んでいました。

この学習は、生徒

が自ら地域への貢献を考える中、登下校中に高齢者を見守る活動を計画し、支所の地域きらめき隊がこの計画を支援したものです。

今回は3年生を対象としましたが、順次1、2年生も学習し、次年度以降は、新1年生が学習する

ことにより、継続的な活動が期待されます。吉田地区においても、高齢化社会を迎えている昨今、地域住民全体で高齢者問題を考え理解し、地域を支えていくという福祉の更なる向上を目指していく活動です。

最後に、地域の生徒が、学校での学習以外にもさまざまな社会や地域で課題となっていることを学習し、子どもたちの視野を広げ、知識を深め、更なる成長をしていくことを願っています。



「支所きらめき隊が吉田地区の課題をサポート」

東部中学校生徒が高齢者問題を学習

保健委員会

～食生活から見直そう～

皆さん、今年度の健康診断は受けましたか？長野市国保特定健診が9月30日までとなっています。「まだ受けていない」という方は、ぜひ早めにお受けください。

H27年度国保特定健診の結果をみると吉田地区は糖尿病予備軍となるHbA1c5.6%（NGSP値）以上の方が約7割います。（HbA1cとは、過去1～2ヶ月の血糖の状態を反映する糖尿病の指標の一つ）このHbA1c高値の状態が続くと、動脈硬化が進行し、脳血管疾患や心疾患、腎疾患等の重大な病気につながる可能性が高くなります。また、男性は肥満の割合が高く、健診受診者の約半数が腹囲85cm以上です。脂肪細胞から出る物質には、「インスリンの働きを悪くする」、「中性脂肪をたくさんつくる」、「血栓をつくりやすくする」、「血圧を上げる」などの作用があるとわかっています。結果、脂肪細胞が多くなると、糖尿病・高血圧・脂質異常症の発症に大きく影響を及ぼします。

糖尿病や肥満の予防には、食事の摂り方が重要です。今年度も吉田保健センターと一緒に、食事の始めは野菜から食べる「ベジファースト」を推進しています。食事の始めに野菜を取ることで表のような良い効果が得られます。1日の必要量の野菜を摂取するだけでなく、毎食時に摂ることが大切です。

また、11月8日には吉田・三輪・若槻地区住民自治協議会と共に『糖尿病予防講座』を予定しております。ぜひご参加いただき、糖尿病予防について一緒に考えましょう。

【ベジファースト】
食事の始めは野菜から食べましょう！

「にぎりこなし」を作ってみてください
185～6歳
あなたの野菜量の目安です

野菜がもつ食物繊維のパワーをご存知ですか？
野菜をよくかむと、満足感が得られ、食べすぎを防ぐ
野菜のカロリーや、内臓の動きが活性になり、便秘を改善し、便秘の原因に反応づけ
野菜に含まれるカリウムやナトリウム（塩分）の排泄を助ける
最初に野菜をお椀にいれておくことがオススメ

長野市
吉田地区住民自治協議会・保健委員会

公民館委員会

吉田町成人野球・ ソフトバレー・ボール大会 ～今年も大接戦の試合で～

盛り上がる



ソフトバレー・ボール決勝戦（運動公園メイン体育館）

六月十一日（日）、野球には、11チーム参加し、運動公園県営野球場と三才の北部・スポーツクリエーションパークの野球場で行いました。ソフトバレー・ボールには、11チーム参加し、今年は、例年の長野運動公園のメイン体育館で行いました。

今回も、成人野球とソフトバレー・ボールとも、大接戦の試合が多く、選手と応援が一体となって盛り上がった一日となりました。



成人野球決勝戦 ジャンケンで決着（県営野球場）

★成人野球試合結果

優勝 押鐘チーム

準優勝 中越チーム

第三位 桐原チーム

第三位 太田チーム

優勝 中越Aチーム
準優勝 桐原Aチーム
第三位 中越Bチーム
第三位 桐原Bチーム

★ソフトバレー・ボール試合結果



編集後記



「吉田地区住民自治協議会だより」第26号をお届けします。6月以降、暑い夏を越えて、自治協の多くの団体が取り組んだ、「吉田ふるさと夏祭り」はじめイベントが一段落しました。

この秋は、吉田町大運動会に今一度結集していただきたいと思います。さらに今年は「生き生き吉田みんなでトーク」が2年ぶりに開催されます。ご参加をお願いします。

○○お知らせ○○

行事予定

○10月2日（日）

第90回吉田町市民運動会

吉田小学校校庭

○10月22日（土）福祉バザー

東急ライフわいわいドーム

○10月29日（土）防災訓練

吉田小学校校庭

○11月11日（金）介護者のつどい

ノルテながの3F 大教室

○11月12日（土）

生き生き吉田みんなでトーク
ノルテながの2F 多目的ホール